



企画部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
1 広報・広聴活動の推進		<p>広報ちりゅう、ホームページ、LINE公式アカウントなどを活用し、わかりやすく行政情報を発信するとともに、市民からの手紙など広聴も推進していきます。</p>	協働推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>登録者数7万4千人を超えたLINE公式アカウントをさらに活用する方法を検討します。</li> <li>見やすい、わかりやすい公式ホームページ、広報ちりゅうについて調査及び研究を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LINE公式アカウントから道路などの損傷等を通報できるようにしました。また、ブロック者対策を研究しました。</li> <li>広報ちりゅうで、新しい特集を実施するようにしました。これからも、見やすい、わかりやすいことを意識して研究していきます。</li> </ul>
2 人権施策の推進		<p>市民一人ひとりの人権意識をより一層高めるための「知立市人権尊重のまち」宣言に基づき、今後もすべての市民の人権が保障される誰もが暮らしやすい地域社会を築いていくための施策を推進していきます。</p>	協働推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権行動計画の中間見直しを行います。</li> <li>見直しを行った男女共同参画プランを推進します。</li> <li>町内会をはじめとする市民活動団体を支援します。</li> <li>GCFを活用して、補助団体などの負担軽減と活動支援を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の動向、県の人権計画などを研究し、知立市人権行動計画の中間見直しを実施しました。</li> <li>男女共同参画プランを推進するため、市内中学校、高校へ啓発カードの配布、川柳の募集、講演会を開催するとともに、目標の進捗確認を行いました。</li> <li>2件のGCFを実施し、市民団体の活動支援を行いました。</li> </ul>
3 自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進		<p>デジタル社会形成基本法に基づくデジタル化を加速させ、『待たなくても良い』『書かなくても良い』『行かなくても良い』をモットーに、市民サービスの向上を目指し、デジタル技術を用いたDXを実現します。</p>	企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>知立市DX推進指針に基づくデジタル化の推進を図ります。</li> <li>ノーコードツールの活用による行政手続のオンライン化を推進します。</li> <li>デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用したDXプロジェクトを検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度、「ICT推進のための基本方針」及び「DX推進指針」を「DX推進戦略」として一本化し、デジタル化の推進を図りました。</li> <li>デジ田交付金（デジタル実装タイプ）を活用し、知立まつり等のVR、デジタルサイネージ、資料館ジオラマを作成しました。</li> </ul>
4 総合計画、まち・ひと・しごと創生総合戦略、SDGsの推進		<p>総合計画及び総合戦略・SDGsの推進に向け、PDCAサイクルにより施策・事業の検証を行い、実施計画に反映していくとともに、将来を担う若い世代を中心に幅広く意見を取り入れ、将来を見据えた新総合計画（第7次）の策定を進めます。</p>	企画政策課	<ul style="list-style-type: none"> <li>第7次総合計画を策定します。</li> <li>SDGs推進のための取組（AichiExpo参加、市イベント開催、多文化共生推進、日本語教室開催等）を行います。</li> <li>企業・大学等との協定に基づく連携を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>輝くまちみんなの知立～にぎわう・つながる 自分らしさをかなえるまち～を将来像とする第7次総合計画を策定しました。</li> <li>JICAと協力し、市教育委員会との連携により東小学校で教員対象の多文化共生に関わる合同研修を実施しました。</li> </ul>
5 健全な財政運営の推進		<p>知立駅付近連続立体交差事業などの大型建設事業の実施や多様化する行政需要の増加により、経常収支比率など各種財政指標の悪化が危惧されますが、市税やふるさと納税など自主財源の確保に努め、引き続き健全な財政運営をしていきます。</p>	財務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税の返礼品やポータルサイトの拡充、PR方法の検討などを行い、ふるさと納税の確保に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たなポータルサイトの開設、既存のポータルサイトのリニューアルなどを行い、ふるさと納税の拡充を図りました。寄付額は、前年度より増額となりましたが、目標額に届いていないため、引き続きふるさと納税の確保に努めていきます。</li> </ul>



企画部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>6</b> 公共施設等総合管理計画の推進</p>	<p>公共施設、インフラ資産ともに老朽化が進んでいるため、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に推進していきます。</p>	<p>財務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設のLED化を図ります。</li> <li>市内公共施設等に太陽光発電設備等を導入していきます。</li> <li>公共施設の再配置について検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予定していた公共施設のLED化については、すべて完了しました。</li> <li>宝保育園の太陽光発電設備については設置を完了し、リースを開始しました。現在、学校体育館の空調と太陽光発電設備の設置について進めています。</li> </ul>
	<p><b>7</b> 企業・オフィス誘致の推進</p>	<p>地域産業の振興を図るため、産業促進拠点への企業誘致を推進するとともに、新たな産業の創出、市民の雇用機会の拡大を図るため、オフィス誘致も推進していきます。</p>	<p>企業立地推進課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市外企業の誘致の促進、市内企業の事業継続・拡張を支援するため、工場立地に向けた開発にかかる関係機関の調整や各種補助制度による支援を行っていきます。</li> <li>新たな産業の創出、市民の雇用機会の拡大を図るため、オフィス誘致を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開発条例で指定された3地区において立地検討企業の計画実現のため、関係部署や農業関係者等との調整を図りました。今後も更なる企業誘致活動を積極的に推進してまいります。</li> <li>令和6年度からオフィス開設等補助金を新設しました。商工会、宅建協会、金融機関などを通じて制度の周知を図りました。</li> </ul>

総務部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> 見える化、ペーパーレス化及びICT化による事務効率の向上</p>	<p>計画的な業務の進め方、予定の共有による横断的な協力体制を図るため、業務スケジュールの見える化を実施し、常にペーパーレス化、DXを意識し、事務効率の向上を図ります。</p>	<p>総務課 税務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループウェアのスケジュールを積極的に活用します。</li> <li>・資料のペーパーレス化、回覧レポート機能等活用、キントーン等DXを更に推進します。</li> <li>・会議など時間短縮等無駄を省く視点で取り組むことによる時間外を削減します。</li> </ul>	<p>庁内グループウェアの活用により、情報発信や情報共有などが効率よく行われ、係内・係間におけるコミュニケーションも良好でありました。また、協力体制が図れたことによる事務効率の向上、併せて各課では年次有給休暇の適宜取得ができていたとともに、時間外削減にも取り組むことができました。DX推進のひとつとして、令和7年度より電子契約システムを導入しペーパーレス化及び事務の効率化を図ります。</p>
	<p><b>2</b> 適正な制度運用と働き方改革の推進</p>	<p>適正な制度運用とワークライフバランスを見据えた働き方改革への対応などを研究し、当市に見合った制度の運用を目指します。</p>	<p>総務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員制度を適切に対応します。</li> <li>・定年延長制度を適正に遂行します。</li> <li>・人事評価制度を継続的に検証します。</li> <li>・働き方改革による長時間労働の改善策を検討します。</li> <li>・男性の育児休暇及び女性活躍の推進を図ります。</li> </ul>	<p>会計年度任用職員に対し、人事院勧告を鑑みて適切な対応を実施しました。人事評価制度の改正については、令和7年度からの実施に向けて現在準備をしております。男性の育児休暇の取得率は高水準となり、職員に広く周知できていると感じていますが、引き続き職員の働きやすい環境整備を研究してまいります。</p>
	<p><b>3</b> 選挙事務の適正な執行</p>	<p>市長・市議補欠選挙の適正な執行を行うとともに、投票率向上への効果的な啓発活動を実施します。</p>	<p>総務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙投・開票事務を確実に執行します。</li> <li>・投票率向上への効果的な啓発を実施します。</li> <li>・県選連会長市関連事務を適正に執行します。</li> </ul>	<p>10/27投開票の衆議院議員選挙、11/24投開票の市長選挙・市議会議員補欠選挙、12/22投開票の県議会議員補欠選挙について滞りなく執行することができました。将来の投票率の向上を目的として、選挙出前トークを小学校2校で実施しました。また、選挙関連の書籍を購入し、小中学校に配布するとともに、期日前投票所にて中学生以下を対象とした「記念証」の配布を試行しました。</p>
	<p><b>4</b> 収納率向上に資する対策</p>	<p>賦課担当、収納担当それぞれにおいて納税が促進されるような具体的改善策を研究し、収納率が向上するような対策を構じます。</p>	<p>税務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通納税での納付や口座振替を推奨します。</li> <li>・税の重要性・公平性を納税通知、案内文、広報、HPなどで周知します。</li> <li>・児童・生徒へ税の意義や役割の正しい理解のため租税教育を推進します。</li> </ul>	<p>共通納税や口座振替など、窓口での勧奨以外に家屋調査や納税通知などの機会に勧奨しました。適正な税の賦課徴収を通して、市民等へ税の重要性・公平性を、窓口や通知等の際など、様々な場面で周知を図りました。</p>

総務部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p>5 法改正、条例、規則立案、並びに管理力の充実</p>	<p>法律改正などにおいて改正手続きなどの能力を向上させ、課内での法改正情報等を共有し必要な措置を検討します。</p>	<p>税務課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方税法の改正による市税条例、規則等の改正の際に必要な業務を、課内で対応できる体制を構築します。</li> <li>・ 改正に伴う業務の変更や新たな手続きなどの情報を共有し、必要な事務を遂行します。</li> </ul>	<p>今年度は定額減税や森林環境税など、新たな制度に係る賦課徴収業務について、適切に実施しました。 地方税法の改正に伴う条例改正等は速やかに対応し、改正に伴う業務内容など、課内で情報を共有し適切な事務を遂行しました。</p>

危機管理局長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> 災害時は地域で助け合う「共助」の支援充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災会の防災力を強化します。</li> <li>・防災士資格の取得を促進します。特に女性取得者の増加を推進していきます。</li> <li>・防災訓練に小中学生の参加を促進します。</li> <li>・災害協定などの締結促進及び災害協定を結んでいる自治体等との連携強化を図ります。</li> </ul>	<p>安心安全課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定避難所毎に地区自主防災会の訓練を実施し、連携強化を図ります。</li> <li>・防災士資格取得経費の補助の広報・PR実施、消防団員などへ資格取得を促進します。</li> <li>・小中学生に対する防災教育の実施、総合防災訓練等へ参加を促進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28団体中19団体で訓練を実施しました。このうち来迎寺町、牛田町、八橋町は合同講演会、長篠町、弘法町、上重原町は合同訓練を実施しました。</li> <li>・広報ちりゅう9月号に掲載したほか、「市よいとこまつり」、「新春消防団フェス」において周知活動を実施しました。</li> <li>・知立南中、知立中、東小、八ツ田小で防災教育を実施しました。</li> </ul>
	<p><b>2</b> 安心安全なまちづくり「防犯」の啓発促進</p>	<p>侵入盗や窃盗、特殊詐欺などの犯罪率を下げるため、補助制度や防犯活動により啓発及び防犯意識の向上を図ります。</p>	<p>安心安全課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯啓発活動を四季ごとに実施します。</li> <li>・特殊詐欺対策電話機器等購入費補助金制度について補助実績の目標を84件とします。</li> <li>・防犯用具購入費補助金制度の活用を促進するため、広報掲載、チラシ配付など周知活動を行い、補助実績の目標を210件とします。</li> <li>・関係機関と協議の上、新たに5台の街頭防犯カメラを設置します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各季の「安全なまちづくり県民運動」期間中に侵入盗・特殊詐欺被害防止などの啓発活動を実施しました。</li> <li>・特殊詐欺対策電話機器等購入費補助制度実績は目標の達成には至りませんでした。防犯用具購入費等補助制度実績は目標値に達しました。</li> <li>・街頭防犯カメラを新たに5か所設置しました。</li> </ul>



福祉子ども部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<b>1</b> 災害弱者への支援体制の構築	身体障害者福祉センターを福祉避難所に指定し、運営体制を構築することと、避難行動要支援者に対する支援体制を構築します。	福祉課	身体障害者福祉センターを福祉避難所として指定し、備品整備等の体制整備と併せて開設訓練を実施します。また、他の福祉避難所に関しても事業所等と連携し開設訓練を行います。	必要な備品を一部購入し、聴覚障害者協会のメンバーを中心に、緊急通報のアプリ操作研修や救急救命講習を実施しました。福祉避難所指定に向け、関係部署と協議を継続中です。また、他の福祉避難所指定事業所と検討会議を開催しました。
	<b>2</b> 引きこもり等に対する支援体制の構築	子ども・若者支援地域協議会の設置を行い、支援体制の構築を目指します。	福祉課	協議会設置に向け、医療、保健、福祉、雇用等の各関係機関による設置を進めます。また、ひきこもりの実態調査を実施します。	令和6年度中に地域協議会を2回開催し、「子ども・若者総合支援センター（仮）」設置に向け協議を行いました。令和7年度も協議を継続し、令和8年度での設置を目指します。
	<b>3</b> 第3期子ども・子育て支援事業計画の策定	既存計画の成果の振り返りと、新たな事業実施時には事業の統廃合を検討します。	子ども課	子ども・子育て支援事業計画の策定において、子ども・子育て会議の委員各位が検討しやすい会議資料・進行に努め議論が深まるように実施します。	愛知県との協議も完了し、令和7年3月議会に上程することが出来、議会での承認を得ることが出来ました。
	<b>4</b> 子ども家庭センター設置準備	子ども家庭センター設置に向け、スケジュール・組織体制等の準備行為を行います。	子ども課	センター設置に向けた研修の受講の実施とシステム・人員配置のに向けた内部調整及び、健康増進課との役割分担並びに目指すべき方向性の共有を行います。	令和7年4月1日より「子ども家庭センター」を設置出来る予定です。既存の「にじいろニコニコ事業」を発展させる形で健康増進課・子ども課との連携強化を図り、統括支援員を新設し職員を1名増員する予定です。



保険健康部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
<p><b>1</b> 健康生きがいづくり・介護予防の推進</p>		<p>まちかど運動教室への測定会の導入やオーダーメイド型介護予防教室の実施により、介護予防プログラムによる効果を測ることができるため、介護予防の取組の検証を行います。</p>	<p>長寿介護課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険給付費抑制のための方策を検討し、調査を行います。</li> <li>・老人福祉センターの利用を促進します。</li> <li>・シルバー人材センターの活用を促進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の「まちかど」長寿健診成果物活用事業を9月から、新健やかプログラムを10月から開始する等、新たな事業を始めました。今年度始めた、「まちかど測定会・新健やかプログラム」は順調に進んでおり、取組の実績が出ています。</li> <li>・老福センター→講座利用状況をいかに次年度に反映させるかを協議しました。未使用会議室を再稼働できるよう片付け等、調整しました。</li> <li>・シルバー→市が発注する業務で、受注可能な業務があるかを調査する等、運営財源の確保を促しました。</li> </ul>
<p><b>2</b> 高齢者が地域で安心して暮らせる体制づくり</p>		<p>地域における支え合い体制の構築を目指し、担い手の育成や高齢者支援団体等との連携を図るほか、各団体間で情報共有するための交流機会の提供します。</p>	<p>長寿介護課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域等における担い手の育成を行います。</li> <li>・高齢者のニーズを調査するとともに担い手の確保を図ります。</li> <li>・地域の高齢者が支えあえる場づくりを支援します。</li> <li>・高齢者実態調査のあり方を検討します。</li> <li>・民生委員・老人クラブ・町内会等、地域の社会資源との連携を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者実態調査を民生委員（不在地域は郵送）で実施しました。令和7年度に向け、地域によって郵送対応できるよう予算措置しました。</li> <li>・生活支援体制整備で、高齢者関係団体に聴き取り等を実施し、課題調査に着手しました。令和7年度に生活支援体制整備を事業化できるよう、社会福祉協議会と調整し、地域包括支援センターへ利用者ニーズを聴き取りしました。</li> </ul>
<p><b>3</b> 保険証廃止に伴う事務の円滑な推進</p>		<p>健康保険の保険証廃止に伴い、資格確認証などの交付事務等を適正に行います。</p>	<p>国保医療課</p>	<p>健康保険の保険証廃止に伴い資格確認証等の交付事務が適正に行えるよう情報収集やシステム改修、被保険者への周知の徹底等を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報に掲載し、保険証や税通送付時などに勧奨チラシを同封するなど、マイナ保険証を周知しました。</li> <li>・保険証廃止後は、国の通知に基づき、資格確認証等を交付しました。</li> <li>・移行は順調に行われました。</li> </ul>
<p><b>4</b> 特定健康診査受診率の向上</p>		<p>医療費適正化に向け、健診受診率の向上に努めます。</p>	<p>国保医療課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者の意欲を促し、国保、後期ともに、受診率の目標を46%とします。</li> <li>・医療機関や健診期間の拡大について研究します。</li> <li>・ウェブ予約等、健診（検診）の実施方法を工夫し、若年層が受診しやすい環境を整備します。</li> <li>・未受診者に対してLINE等を活用し受診勧奨を行います。</li> <li>・行動変容を促すようなチラシ等を作成し、受診率の向上につなげます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保険証や税通送付時などに勧奨チラシを同封する等、特定健診を周知しました。後期は勧奨ハガキも発送しました。</li> <li>・福祉健康まつり等でPRを行いました。国保は1ポイントUPしましたが、後期は0.9ポイントDOWNとなりました。引き続きPRに努め、受診率の向上を図る必要があります。</li> </ul>



保険健康部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>5</b> 各種計画の作成</p>	<p>令和6年度に期間満了を迎える計画の次期計画を、関係部署と連携を取り、策定します。</p>	<p>健康増進課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知立ともだち21計画</li> <li>・食育推進計画</li> <li>・こころ応援計画</li> <li>・子ども・子育て支援事業計画 を策定します。</li> </ul>	<p>健康ともだち21計画は12月に、子ども子育て支援事業計画も3月に議会へ上程できました。他の2計画も合わせ、今後周知に努めます。</p>
	<p><b>6</b> 各種健診の見直しや新規事業の推進</p>	<p>各種健診事業を見直すとともに、既存事業に支障がないよう新規事業を推進し、施設改修を実施します。</p>	<p>健康増進課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関での胃カメラ検査の実施に向け、調査研究します。</li> <li>・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を推進します。</li> <li>・定期接種化となる新型コロナワクチン接種事業を円滑に運営します。</li> <li>・安全性を確保し、計画的に施設の改修を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事は予定どおりすべて終わり、一体化事業も順調に進めることができ、令和7年度には市民ドックの拡充ができました。</li> <li>・胃カメラは、事業として理解は得られましたが、令和7年度以降の標準化システム導入とシステム改修時期が重なるため、阻まれました。引き続き必要性を訴えていきます。</li> </ul>



市民部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> コンビニ交付サービスの推進</p>	<p>住民票等コンビニ交付サービス利用率の向上を目指します。 【目標利用率】 27.0%</p>	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニ交付サービスの利便性や操作方法の周知（窓口、HP、LINE等）を図ります。</li> <li>・コンビニ交付サービスの利用増に向けた対策を検討します。</li> </ul>	<p>【利用率】 26.3%（令和7年1月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・証明書発行の人を対象にアンケート調査を実施し、分析及び課題の洗い出しを行いました。アンケート結果から周知が重要となり、キヨスク端末の使い方冊子を作成し、窓口に平置き及び転入者に配布しました。ミニバス内のデジタルサイネージは年間通して実施し、周知しました。</li> </ul>
	<p><b>2</b> マイナンバーカード取得の推進</p>	<p>マイナンバーカードの保有率の向上を目指します。 【目標保有枚数率】 77.0%</p> <p>※2月末交付率 80.7% 2月末保有枚数率 74.0%</p>	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の申請サポート等を実施し、マイナンバーカード保有率の向上を図ります。</li> <li>・マイナンバーカード申請済で、未交付者に対する受取り勧奨を実施します。</li> </ul>	<p>【保有率】 79.5%（令和7年1月末現在）目標達成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな出張申請場所として、子育て支援センター（中央・南）にて実施しました。保有率向上のため、休日窓口、出張支援サポートを引き続き実施しました。</li> </ul>
	<p><b>3</b> 観光振興の推進</p>	<p>観光振興計画に基づく施策の推進を図るとともに、観光施設の計画的な改修を進めます。また知立駅周辺賑わいの創出事業を推進します。</p>	経済課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設の維持管理・整備についての方向性及びデジタル技術を活用した観光施策を検討します。</li> <li>・指定管理者との連携を促進します。</li> <li>・知立駅周辺エリアプラットフォームの未来ビジョン策定や実証事業の実施など、知立駅周辺賑わいづくり事業の官民連携を推進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光施設整備については継続実施するとともに、観光DX推進策としてデジタル技術を活用したスポットの選定・デジタルサイネージのパリエーション・周遊する仕組みづくり等が完成しました。令和7年度から運用開始します。</li> <li>・知立まつり開催時にパブリックビューイング事業を実施しました。</li> <li>・エリプラでの各実証事業を踏まえ、未来ビジョンを策定し、公開しました。</li> <li>・昼間の駅周辺賑わい創出のため「中心市街地出店支援補助金」を創設し、2店舗が新規開店し、交付しました。</li> </ul>
	<p><b>4</b> 農業委員会・農地利用最適化活動の推進</p>	<p>農業委員会の組織体制の安定化を図るとともに、農地等の利用の最適化の推進に関する指針に基づき、目標達成に向けた具体的な活動を推進する。</p>	経済課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員会委員の理解と知識・意識向上を図ります。</li> <li>・安定かつ継続的な最適化推進活動の展開及び活動の評価・検証を行います。</li> <li>・目標地図作成のための話し合いを行い、地域計画策定します。</li> <li>・企業立地に伴う関係者との調整を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度中での地域計画策定において、目標地図作成について農業委員会で議論を重ね方針を定め、様々な会議において各市の情報を収集し年度内での策定をすることができました。</li> <li>・営農者の収益力強化のための高額な高性能機械の導入に関し、国の補助金申請採択され補正対応しました。</li> </ul>



市民部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>5</b> CO2排出量の更なる削減の推進</p>	<p>2050年までのCO2排出量実質ゼロを目指して、持続可能な取り組みについて引き続き検討し、実施する。</p>	<p>環境課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化対策設備補助金制度の利用促進などゼロカーボンシティの実現に向けた市民への啓発を強化します。</li> <li>環境教育に向けた取組を実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補助事業の案内用冊子を作成し、HPで紹介する他、イベント等にて配布しています。</li> <li>「省エネ家電買替促進補助事業」を来年度に実施することとなりました。</li> <li>刈谷知立みらい電力と連携して、小学生対象の実験教室を開催しました。</li> </ul>
	<p><b>6</b> 循環型社会形成の推進</p>	<p>プラスチック資源循環促進法に基づく、分別・収集・運搬・処理等について、令和7年度からの実施に向け、見直しを行います。</p>	<p>環境課</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラスチック製ごみの分別や収集、処理方法等を確定させます。</li> <li>分別方法等の変更について、市民に対して周知徹底を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年4月からプラ容器包装ごみに加え100%プラスチック製品を「プラスチック資源」として収集、処理方法等を確定させました。</li> <li>「ごみ出しガイドブック」を作成・配布すると共に、市内ごみ集積所の看板を差し替えました。</li> <li>12月から市民向け説明会を実施し、周知を図りました。</li> <li>「ごみ減量キャッチフレーズ」を募集・決定し、今後啓発に活用予定です。</li> </ul>

建設部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> 住民要望等の円滑な実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元要望工事の採択率の向上を図ります。</li> <li>・ 要望（苦情）の対応は、早期に現状把握及び対応策の検討を行い、速やかに回答を行います。</li> </ul>	土木課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元要望工事の採択率は65%以上を目指します。</li> <li>・ 早期に現状把握（通報当日現地確認）及び対応策を検討し、通報者への回答は3日以内を目標とし、丁寧な説明を行います。</li> </ul>	<p>地元要望工事の採択率は61.6%となり、達成基準を満たすことができませんでした。</p> <p>全ての要望箇所・内容について現場確認を行い、地元区長との調整等させていただきながら、丁寧な説明を心がけ対応してまいりました。また、緊急要望も迅速な対応を心がけました。</p>
	<p><b>2</b> 工事の発注規模の拡大による早期発注及び平準化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定工事箇所の集約化など、発注規模の拡大により工事の平準化を図り、標準工期を確保した工事発注を行います。</li> </ul>	土木課 建築課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認定工事箇所の集約化による合併案を検討し、工事発注計画を作成のうえ、適正な工期を確保し、9月末60%、12月末100%の工事発注を目指します。</li> </ul>	<p>土木課では、認定工事の発注について、認定箇所を精査し、事務の低減を図りながら、工事効果を高めるため、発注規模の拡大に努めると共に、早期発注など工事の平準化を図りました。9月末で約74%、12月末で100%の契約実績で目標を達成することができました。</p> <p>建築課では、補正予算による年度途中での追加工事を含め、各目標値は達成できました。</p> <p>早期発注によるメリットを生かし、次年度への準備を進めるとともに、工事発注の平準化に努めました。</p> <p>今後も、引き続き、発注規模の拡大や工事の早期発注により、平準化に努めてまいります。</p>
	<p><b>3</b> 道路後退用地の寄附の促進による狭あい道路の解消</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 狭あい道路寄附推進補助金の活用により、道路後退用地の寄附を促進し、狭あい道路の解消に努めます。</li> </ul>	土木課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築行為などの相談時に、狭あい道路に係る道路後退の制度、後退用地の寄附及び管理の必要性や、測量等の補助内容を説明し、過去3か年平均を上回る寄附を促進します。</li> </ul>	<p>狭あい道路に係る道路後退用地の寄附件数は12件(昨年16件)で、狭あい道路寄附推進補助金の活用件数は8件(昨年12件)でした。道路後退用地の寄附件数及び補助金活用件数共、過去3か年の平均を下回る結果となりました。</p> <p>今後も、引き続き、補助金制度などの周知・啓発に努め、狭あい道路に係る道路後退用地の寄附の促進に努めてまいります。</p>

建設部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
<p><b>4</b> 知立市耐震改修促進計画に基づく耐震化の推進</p>		<p>・アクションプログラムなどに基づき、住宅耐震化及び耐風対策に係る財政的支援や普及・啓発等の強化を図り、耐震化等の向上に努めます。</p>	建築課	<p>・住宅無料耐震診断、住宅耐震改修費及び住宅解体費補助金などの支援と併せて、多世代で同居することの利点を生かした多世代住宅耐震化促進等補助金及び補助金の代理受領制度の活用を促進し、耐震診断35件、耐震改修5件を目標とした取組みを行い、耐震化率の向上を目指します。</p> <p>・令和6年度創設の住宅の耐風診断・耐風改修補助制度の周知・啓発を行い、それぞれ2件を目標とし、住宅の耐風対策に努めます。</p> <p>・地元町内会等に対する耐震診断ローラー作戦などの啓発活動に加え、広報、回覧、耐震改修無料相談会（2回以上の開催）などの周知啓発を行います。</p>	<p>民間木造住宅耐震診断は43件(昨年28件)、民間木造住宅耐震改修費補助(一般型)は6件(昨年3件)、(段階的)は3件(昨年1件)、民間木造住宅解体費補助は8件(昨年6件)、耐震シェルター等設置費補助は0件(昨年0件)、ブロック塀等撤去費補助は11件(昨年6件)、多世代住宅耐震化促進等補助は5件(昨年2件)、代理受領は0件(昨年0件)の利用という実績となりました。非木造住宅の診断、改修の実績はありませんでした。</p> <p>耐震化率(R6.1現在)は、全体で約85%(昨年約85%)、木造戸建住宅で約77%(昨年約77%)という結果でした。耐風診断及び耐風改修補助は共に1件の実績となりました。周知・啓発に関しては、HP、ライン、広報ちりゅう、町内回覧、ミニバスのデジタルサイネージ掲示及び住宅展示場へのチラシ配布などを行い、耐震改修無料相談会を2回開催しました。耐震診断ローラー作戦の実施は、2町内会で実施しました。今後も、引き続き、耐震診断が必要な住宅及び診断結果により、改修等が必要な住宅に対し、知立市耐震改修促進計画(2021-2030)に基づき、旧基準の建物所有者への耐震診断案内、耐震診断ローラー作戦、耐震出前講座、耐震相談会等の実施により意識啓発に努め、市民の大切な生命を守るため、住宅の耐震化の向上に努めてまいります。</p>
<p><b>5</b> 空家等対策の推進</p>		<p>・空家等対策計画に基づき、空家等の発生予防、適正管理・指導を行うなど、空家等の対策に取り組めます。</p>	建築課	<p>・危険空家解体補助を行うと共に、専門家・関係団体等による出前講座の開催、空家無料相談会（1回以上の開催）を行います。</p> <p>・庁内関係各課との連携により、必要に応じて空家等の所有者へ周知・啓発を行います。</p> <p>・法及び条例の改正内容を精査し、空家等対策計画の改訂を行います。</p>	<p>危険空家解体促進費補助は0件(昨年1件)、空家無料相談会の開催2回(9月・2月)、不動産無料相談会(1回/月)における空家相談3件、出前講座2回開催、空家等対策協議会1回開催、空家等の適切な管理に関する条例による緊急安全措置はありませんでした。(昨年0件)また、新たな特定空家等の認定はありませんでした。空家件数233件(昨年229件)、空家率1.36%(昨年1.35%)[R6.3.31現在]</p> <p>法改正に伴い、空家対策計画の中間見直しについて検証を行いました。</p> <p>今後も、引き続き、空家対策を必要に応じて空家等対策協議会に図り、意見を聞きながら進めてまいります。</p>

都市整備部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> 都市計画道路知立南北線の事業推進</p>	<p>知立駅周辺での各事業の進捗を鑑みながら本事業を円滑に進捗します。そのためにも地権者との合意形成を図りながら、関係機関との調整を行い事業推進を図ります。</p>	<p>都市計画課</p>	<p>用地測量は、権利者との関係性の構築に非常に重要な業務でもあるため、丁寧に実施します。また、代替え資産について権利者の意向把握に努め、円滑な移転となるように調整を図ります。</p>	<p>用地測量については、地権者の理解を得ながら実施し完了することができました。建物移転調査にも着手しており、次年度から本格的な用地取得に入る計画となります。</p>
	<p><b>2</b> インクルーシブ遊具設置整備</p>	<p>並木整備事業GCFと連携して、インクルーシブ遊具の周知に努め、多くの人に関われることを目標に進めます。完成時には、インクルーシブの理念を促すためにも、イベントの開催を実施します。</p>	<p>都市計画課</p>	<p>GCFの周知、協力依頼に重点的に力を入れ、話題性を持って事業を進める。7月工事発注、2月完成の予定で関係団体と調整を行い、円滑に事業を進めます。</p>	<p>GCFの周知に努めたことにより、多くの方からの支援をいただきました。更に、遊具設置、開園式を通じてのインクルーシブの理念周知を浸透させる機会を設け、円滑に事業を終えることができました。</p>
	<p><b>3</b> 知立西新地地区市街地再開発事業の事業化の推進</p>	<p>事業化への推進を図るため、地権者との合意形成を進めるとともに、特定業務代行者などと事業計画案を精査し、都市計画決定に向け協議します。</p>	<p>まちづくり課</p>	<p>特定業務代行者などと事業計画案を作成し、都市計画決定を行います。未賛同者との個別交渉を行い、地権者との合意形成を推進します。準備組合の運営を支援しながら、再開発事業の調査・研究を行います。</p>	<p>今年度、関係者との協議を経て都市計画決定手続きを終えることができました。来年度、早い時期での都市計画決定に進捗することになり、事業進捗を図ることができます。</p>
	<p><b>4</b> 組合土地区画整理事業の推進</p>	<p>計画中の事業において、地元と共に理解を深め、合意形成を図りながら円滑な事業推進を誘導します。</p>	<p>まちづくり課</p>	<p>蔵福寺地区については権利者に対して丁寧な説明に努め、区画整理組合設立を目指します。組合員の区画整理への知識向上に努め、円滑に事業推進となる支援を行います。</p>	<p>蔵福寺地区については、今年度事業計画案の縦覧を終え、来年度での組合設立へと進捗されます。地元役員と連携しながら、円滑な事業推進に努めます。鳥居地区については、“まちづくり”の在り方の再検証を行い、合意形成を図ります。</p>
	<p><b>5</b> 知立駅周辺土地区画整理事業の推進</p>	<p>各駅周辺整備事業の進捗を意識し、まちづくりが停滞しないように、移転交渉や公共施設整備を行います。駅周辺において駅利用者、居住者及び施設利用者に影響が少ないよう整備の実施を行います。</p>	<p>都市開発課</p>	<p>連立事業に関連する案件については、連立工事の進捗に影響が出ないよう調整しながら実施します。移転対象者に対しては、事業への理解を得ながら粘り強い交渉と丁寧な説明を行います。駅周辺整備状況が変化中、各事業者と調整しながら公共施設工事を行います。</p>	<p>都市計画道路の道路築造工事、駅周辺施設検討を着実に進めています。連立事業と連携を図りながら公共施設整備を実施しています。</p>

都市整備部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>6</b> 知立駅南土地区画整理事業の事業化への推進</p>	<p>知立駅周辺でのまちづくりの効果、関連事業の進捗、事業費軽減を意識した上で事業化に向けた検証を行い、まちづくりの観点から拠点施設整備の方向性を関係部局と調整を行います。</p>	<p>都市開発課</p>	<p>前年度、拠点施設整備の検討を引き続き進め、整備手法、実現性の方針を策定します。また、土地区画整理事業への事業化として計画協議策定に着手します。</p>	<p>事業着手に必要な計画協議図書を関係機関と調整中、作成しています。引き続き駅南区画の事業上の課題、地区での拠点施設整備を視野に入れながら事業着手を目指します。</p>
	<p><b>7</b> 連立事業の推進</p>	<p>関係機関への調整を事業主体者と共に行い、連立事業を円滑に推進するための支援を行います。市民、経済界、市議会及び知立市等で、早期の効果発現に向けて体制強化を図ります。</p>	<p>都市開発課</p>	<p>愛知県と共に地元や他部署との調整を行い、本体工事や仮線工事の進捗を図ります。名古屋本線名古屋方の高架への切替に向けて、早期完了を確実にするために、関連工事などの支援を行います。また、長期財政計画を適宜検証し、知立市全体として諸事業の実施調整を行います。</p>	<p>連立事業での工事施工において、積極的に地元調整に入り事業支援を行っています。更に愛知県、名鉄と連携を強化しながら事業の進捗支援を図ります。</p>

上下水道部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> 水道事業の投資及び財政の適正化</p>	<p>将来の財政予測を踏まえた経営の基本となる「投資・財政計画」をまとめ、水道事業の適正化を図ります。</p>	<p>水道課</p>	<p>水道ビジョン、経営戦略の中間見直しを行い、また、水道料金の改定に係る改定率等を決め、上下水道事業審議会に諮ります。</p>	<p>投資・財政計画は、給水収益を現状から15%増やすことで収支均衡を保つ経営戦略を作成し、上下水道審議会へ諮り、パブリックコメントを実施しました。</p>
	<p><b>2</b> 水道管の耐震化率の向上</p>	<p>重要給水施設配水管の整備、老朽管の布設替等を計画的に行い、耐震化率を高めます。</p>	<p>水道課</p>	<p>老朽管等の布設替に係る優先順位を検証し、耐震化率向上に向けた整備計画をまとめ、令和6年度末の管路耐震化率を26.8%以上とします。</p>	<p>避難所等へ給水する重要施設配水管の整備箇所・整備時期・事業費などを見直し、新たな整備計画を策定しました。</p>
	<p><b>3</b> 公共下水道事業の整備促進</p>	<p>下水道ビジョンに掲げた2029年度の下水道普及率80%に向け、整備を促進します。</p>	<p>下水道課</p>	<p>整備計画に基づき、令和6年度末の下水道普及率を73.0%以上とします。</p>	<p>山屋敷町、八ツ田町を中心に14.1haの整備を行い、令和6年度末の下水道普及率を72.4%としました。</p>
	<p><b>4</b> 内水による浸水被害の情報提供の推進</p>	<p>浸水に対する円滑な避難行動や平常時からの防災意識の向上を図ります。</p>	<p>下水道課</p>	<p>内水氾濫により浸水が想定される区域や浸水の深さなどの情報をまとめた内水ハザードマップをまとめます。</p>	<p>下水道計画区域の内水氾濫による浸水想定図を「内水ハザードマップ」として作成しました。</p>



教育部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
<p><b>1</b> 施設整備計画の推進</p>	<p>・施設の老朽化、財政状況、少子高齢化による利用状況の変化に対応し、中長期と短期に分けた視点をもって効果的で効率的な改修を行います。</p>		<p>教育庶務課</p>	<p>・保全計画、長寿命化計画に基づく計画的な実施及び促進（実施計画事業や営繕工事を含む）を行います。 ・事業における補助金、リース、起債適用の組合せや最適化の総合的な有効判断をします。</p>	<p>・猿渡小学校北棟の長寿命化改修工事は順調に進み、次年度の南西棟の設計準備も進めました。 ・短期的な取り組みとして学校体育館LED化、小学校のパソコン教室廃止に伴い、校内適応教室等学校運営上必要とされる教室の整備を完了しました。 ・事業補助金については、工期等を考慮して起債等に有効な国の補正予算の採択を受けました。</p>
<p><b>2</b> 単独（ソフト）事業の効果検証または課題整理と解決</p>	<p>・教育のICT化に対応し、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指します。 ・働き方改革の趣旨を踏まえ効率化に取り組みます。 ・アレルギー事故の防止に努めます。」 ・GIGAスクール構想のアップデート（クラウド化等を含む）を行います。</p>		<p>教育庶務課</p>	<p>・水泳授業の効果検証とまとめを行います。 ・各種システム更新と次期システム導入の準備を行います。 ・給食費の検証、公会計化のあり方の検討及び調理業務委託の確実な更新を行います。 ・アレルギー対応マニュアルの確実な実施と徹底を行います。</p>	<p>・猿渡小学校において行った水泳授業の民間活用モデル事業の検証を行い、有効性を確認したうえで報告書にまとめました。 ・働き方改革に資するよう校務支援システムの更新を行うとともに学習用タブレット更新に向けた準備を実施しました。 ・給食費に関して物価高騰の影響額を検証し、保護者負担を据え置いて公費での負担を継続しました。 ・アレルギー対策マニュアルを更新し、アレルギー事故の防止を図りました。</p>
<p><b>3</b> コミュニティ・スクールのさらなる推進について</p>	<p>令和8年度の市内全小中学校のコミュニティ・スクール構築に向け、地域とともにある学校づくりを段階的に進めます。特に、知立南中学校区では、課題を洗い出し、改善策を考えます。竜北中学校区では、先進事例を参考に、体制づくりを図ります。</p>		<p>学校教育課</p>	<p>・知立南中学校区における3校（知立南中・知立南小・知立東小）のコミュニティ・スクールとしての活動・課題等を集約します。 ・知立市統括コーディネーターによる竜北中学校区での研修会等を実施します。</p>	<p>・知立南中学校区におけるコミュニティ・スクールの活動は順調に行えており、課題の洗い出しと解決策の検討を行いました。 ・竜北中学校区での体制作りは順調に進み、次年度開設の準備を整えることができました。 ・知立市統括コーディネーターによる研修会を開催し、コミュニティ・スクールに関する基本的な考え方や今後の展開について理解を深めました。</p>
<p><b>4</b> 放課後子ども教室での災害対策の見直し</p>	<p>放課後子ども教室の緊急対応マニュアルを見直し、各教室で災害等の発生を想定した対応を検討します。</p>		<p>学校教育課</p>	<p>・災害時における対応について、各教室で再検討します。 ・緊急時対応マニュアルでの改善策を作成します。</p>	<p>・現行の緊急マニュアル（地震版）について、各教室の改善点を集約し、それを基に、小学校と合同で避難訓練を行った教室から、連絡体制や準備物品など、マニュアルに加筆すべき事項を集約しました。 ・緊急マニュアルに改善点を追記し、連絡体制や準備物品をまとめた「補足資料：災害時行動確認表(案)」を作成しました。</p>



教育部長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
5 生涯学習施設のあり方について		<p>コロナ禍が解消し、利用者も以前の状態に近づいてきました。更なる利用者の増加として、現役世代の利用を呼びかけます。</p> <p>また、中央公民館、猿渡公民館、文化広場と西新地地区に設置予定の生涯学習施設の4施設のより良い再編を目指します。</p>	生涯学習スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1 DAY講座、夜間・土日の講座、学習スペースの開放等若い世代の人も参加しやすい講座やイベントを企画します。</li> <li>・今後の生涯学習施設の運営について、生涯学習を進める上での最善の運営方法を研究し、社会教育審議会や定例教育委員会等に諮っていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな講師を探し出し、市民の要望を反映させて新規の講座を夜間や土日にも企画し、より参加しやすい講座メニューを作成しました。</li> <li>・各施設において学習スペースを常時開放して、学生等若い方の利用が大幅に増加するなど市民がより利用しやすい施設を目指しました。</li> </ul>
6 スポーツ振興について		<p>現在の社会情勢や国のスポーツ基本計画、県のスポーツ推進計画を鑑みて、知立市のスポーツ推進計画の策定をします。また、民間企業と連携し、新たなスポーツ振興を創出します。</p>	生涯学習スポーツ課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度に実施した計画策定のためのアンケート、ヒアリングを元に知立市にふさわしいスポーツ推進計画を策定します。</li> <li>・プロスポーツチームや実業団など企業スポーツと連携し、スポーツ施設の整備を進めながらスポーツ振興の活性化を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次スポーツ推進計画を策定しました。</li> <li>・新たなプロスポーツ企業と連携協定を結ぶ準備ができました。今後はプロによるスポーツ教室や学校への出前講座を行うなど、より高いレベルでのスポーツ指導を行います。</li> <li>・スポーツ施設のネーミングライツを新たに提携しました。</li> </ul>
7 市史の完成とその活用		<p>長い期間をかけ制作した「新編知立市史」が完成しました。これで終わりではなく、これを活用し市民に知立の歴史を伝えます。</p>	文化課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「はじめての知立市史」の販売開始に伴い、促進PRを行います。</li> <li>・知立市史刊行に伴い収集した資料を使い、関連したイベント等を企画します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「はじめての市史」は初版の1000部の内約900部を販売し、広く多くの皆様に届けられました。今後増版を検討しています。</li> <li>・知立市史刊行記念イベントも開催し、参加者の好評を得ました。</li> </ul>
8 市民に愛される図書館を目指して		<p>近隣市のように建物を新しくすることはできませんが、内容を充実させ市民に愛される図書館づくりを進めます。</p>	文化課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在図書館で行っているイベントや講座等の充実を図ります。</li> <li>・図書館来館者や電子図書館利用者の増加につながる取り組みを研究します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バルーンアート教室など人気のある講座は実施回数を増やし、ぬいぐるみお泊り会といった新たなイベントも実施しました。</li> <li>・電子図書館利用IDを市内小中学生に配布し、電子図書利用増加に繋げることができました。</li> </ul>

議会事務局長	運営方針（重点課題）		担当課	具体的な取組内容	実績
	<p><b>1</b> 議会広報・広聴活動の推進</p>	<p>市議会だより、ホームページ、YouTubeなどを積極的に活用して、市民に分かりやすく開かれた議会を目指します。</p>	<p>議事課</p>	<p>多様な媒体を活用して積極的な広報・広聴を行います。特に市議会だよりは市民に分かりやすく開かれた内容になるようリニューアルを行うとともに、事務が円滑に行えるようマニュアルを整えます。</p>	<p>市議会だよりの編集を検討し、頁数半減、フルカラーとして6月定例会号からリニューアルしました。今後も市民に分かりやすい紙面づくりに努めます。その他、市民の声を聴く機会として、委員会座談会を実施しました。</p>
	<p><b>2</b> 本会議等の適切な運営と計画的な記録の作成及び公開</p>	<p>チェックリスト等により事前準備を確実にし、会議を進行するとともに、会議録等作成の進捗管理をしっかりと行い、情報公開します。</p>	<p>議事課</p>	<p>本会議及び委員会の準備は、チェックリスト等を確認し前日までに整えることを徹底します。加えて会議当日の開議前にマイク等システムの動作確認をします。これを踏まえて円滑かつ効率的に議事を進めるとともに、会議録作成も計画的に進め、遅延なく公開します。</p>	<p>本会議等会議の運営は、会議前・休憩中のシステムチェックなど事前確認を徹底し、また、事務局職員で連携して遺漏なく確実に遂行できました。会議録作成は、進捗状況の見える化を図り、計画的に情報公開をしました。</p>
	<p><b>3</b> 災害対応体制の強化</p>	<p>議会BCPに基づき、災害発生時の初期段階における体制を強化します。</p>	<p>議事課</p>	<p>初期段階における対応の最適な手法の確立と、訓練による関係者の習熟を図ったうえで、それらを踏まえた議会BCPの改正案を作成します。</p>	<p>総合防災訓練を通じて安否確認ツールの活用、被害状況連絡手段の確認ができました。また、能登半島地震等の現場を知るNPO法人の講師による防災研修会を受講し災害・防災意識をさらに高め認識することができました。</p>